

反射炉を見よう

11月18日まで開催中のデジタルドキュメンテーション展を多くの皆さんに見ていただきたく、見学会を行います。

とき／11月16日(木)9:00～12:00 (随時)

ところ／葦山反射炉ガイダンスセンター
案内人／葦山反射炉を愛する会
伊豆の国歴史ガイドの会

世界遺産のまち 伊豆の国市のガイドをしませんか ガイド養成講座

市内史跡を訪れる観光客に説明をするガイドを募集中です。11月30日(木)までに申し込みください。

【葦山時代劇場 研修室1】

とき／12月2日、9日、16日、平成30年2月3日(すべて土) 19:00～21:00

【あやめ会館 会議室】

とき／平成30年1月13日、20日(すべて土)19:00～21:00
主催／伊豆の国歴史ガイドの会

市役所世界遺産課 ☎055-948-1425



文化財通信

その149

三番叟と大久保長安

市役所文化財課
☎055-948-1428



田京 広瀬神社の式三番

大久保の三番叟は、伊豆金山奉行として赴任、新鉱山開発をした大久保長安が能や歌舞伎の役者を集め金山彦命に山の安全や繁盛、五穀豊稔を祈って奉納したのが始まりであり、それと伝えられています。その大久保

「とうとうたらりたらりたららあうな謡から始まる、神社に奉納される「三番叟」。「三番叟」は、福を授けてくれる神さまの来訪を言祝ぎ喜びをあらわす芸能で、神社の祭礼において神事の一部として奉納されます。もとは猿楽能の式舞(開幕に先立って行なわれる舞)「式三番叟」でしたが、この部分が独立して各地で演じられるようになりまし。市内では、寺家の守山八幡宮、三福の熊野神社(10月体育の日の前日となる日曜日)、原木の荒木神社(10月18日直前の日曜日)、田京の広瀬神社、大仁の大仁神社(11月3日)の5カ所の神社で奉納されます。特に大仁地区の三番叟は、伊豆金山奉行として赴任、新鉱山開発をした大久保長安が能や歌舞伎の役者を集め金山彦命に山の安全や繁盛、五穀豊稔を祈って奉納したのが始まりであり、それと伝えられています。その大久保



天保13年(1842)の「式三番」台本(個人蔵)

長安とはどのような人物だったのでしょうか。大久保長安は、父親の代から甲斐の武田家に従い、信玄の蔵前衆(代官)となり、武田家滅亡後は徳川家の家臣となつて活躍した人物です。家康の側近の一人として関東領国内の地域開発や民政を担当しました。江戸幕府開設後は、代官頭、奉行衆、年寄として幕政にも参画します。長安の管轄支配領域は、関東から甲斐・信濃・越後・美濃・駿河・伊豆・大和・近江・石見など、約120万石にも及んだといわれています。長安の伊豆鉱山支配は慶長11年(1606)から始まり、大仁はその中でも名高い金山です。長安自身も伊豆への逗留期間が長かつたと思われ、山麓の曹洞宗昌徳院(伊豆市瓜生野)近くに長安側室のものと伝えられる碑も立っています。ところで、そのような長安と三番

叟との関係はどこにあるのでしょうか。長安の父親・大蔵大夫は、武田氏に仕えた金春流の猿楽師と言われています。戦国大名に仕える猿楽衆は卑しい身分ではなく、大名の保護下でかなりの禄高が与えられ、演能ごとの扶持もありました。長安が猿楽を継がず士族身分に登用された後は、大和猿楽の名門の出であった大蔵大夫の系譜を断絶させないため、金春家から養子をもらい大蔵大夫の家系を相続させています。長安は幕府の重臣でありながら、猿楽衆とも深い縁を保っていたと考えられます。大久保長安と大仁の三番叟を直接関係づける史料は、現在までに発見されていません。しかし、近世から伝承される三番叟を現代において鑑賞でき、また、それが市内に受け継がれているということは、私たち市民の誇りです。現在、伊豆の国市郷土資料館(中央図書館2階)では、市内三番叟について展示紹介しています。三番叟や大久保長安についてご興味をもちましたら、ぜひ足をお運びください。

図書館だより

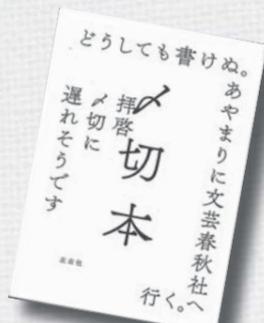
今月のおすすめ ～本の話の本～

10月27日から11月9日は、読書週間です。“本”について、さまざまな角度から書かれた本を紹介します。



『本屋稼業』波多野聖(著)

田辺茂一の、あふれんばかりの本への想い。彼を見守る、経営の神様・松原治の優しいまなざし。紀伊國屋書店を、戦後、世界一の書店に育てた二人の男を描く長編小説。【葦山】

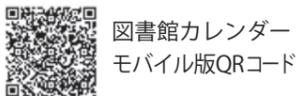


『メ切本』左右社編集部(編)

夏目漱石、太宰治、池波正太郎、西加奈子、小川洋子、村上春樹ほか。90人の書き手による、泣けて笑えて役に立つ、メ切にまつわるもん絶と歓喜のエッセイ94編。【中央】

■新着本を見つけるには

小説など人気の新着本は、予約や利用が多いため、なかなか棚に戻らないこともあります。ホームページの新着資料検索や、新着本お知らせサービス、各館にある毎月の「新着図書ご案内」などをご利用ください。



図書館カレンダー
モバイル版QRコード

■11月のおはなし会

※いずれも土曜日

中央図書館

11日11:00～

葦山図書館

11日、25日14:00～

あやめ会館

18日9:00～

11月の休館日
中央図書館 3日(金・祝)、6日(月)、13日(月)、20日(月)、23日(木・祝)、24日(金)、27日(月)
葦山図書館 1日(水)、4日(土)、8日(水)、15日(水)、22日(水)～24日(金)、29日(水)

開館時間(共通) 9:00～17:30 中央図書館 ☎0558-76-5566

図書館ホームページ <http://www.izunokuni.library-town.com/>